尿城神社の列格奉告祭

潜参加の鑑點、航空機大部参 ルナラのであるが、本向は従 ルナラのであるが、本向は従 がまって阪神神に何ひ、前 神をもつて阪神神に何ひ、前 神をもつて阪神中に何ひ、前 神をもつて阪神中に何ひ、前 神をもつなが響る本のまれた 一般でであるが、本向は従 神をもつないの響がであった。 一般であるが、本向は従 かった。

ふ嚴か

職されてゐる

田爾工齊頭、南宮、松村賢府等議。 松商銀頭 取、加麗 郭殿 總成、閏

勒使参向

松澤氏榮轉 晨務課長に

長に築物することとなった。 治水調查委員會

計から30 耳

2

国 任本府設施司技師(七等) 斉通 ( 田) ( 日本府投關技師(七等) 子通 ( 日本府投關技師兼本府技師) 七等 ( この) 子通

- 新田

は、があつて本府諸師事項 中を迎へ悠遠に堪へず、今後一 命 を要に関する場所制下別廿九周 が、一方では一部で見せんとす。 治 とかり、 とのは一部で別せんとす。 治 の親離あり、總務部長の意務報告の議事に入つた ム京中で開

朝鮮教育會總會

慰霊祭と講演

質信局動器ヲ確ス| 任本府投師(大等)

ち柳妙退下して午前十一時半列格の柳野物、沖縄を称し宮司御別を出

との食法める予慮してふっものと、幽院上或者上にも報定と検討してみるが特にフイリッ 「原アジアの英龍堡を検討してみるが特にフイリッ 」、原アジアの英龍堡を検討してみるが特にフイリッ 一、原アジアの英龍の アルドル・ド 評価解釈を症状を提出され、

ジア大陸各園と近接してある一、南アジアの英領植民地並にアー、自支南國に接近

虚原

二日福田 イギリ | に事上西フィリクピンから

米政府から提言か

保護する中立法案」を提出する心 ピンの一種上版、行政的になる

上は勅使家進、下は一般祭拜者

寫眞說明

**た用男、朝鮮貴族代表作勝遠男」した** ・主張春代集季相九男、曽仕官小 | て暗述、萬蔵を三壁して正生版物 | 讃しこ ・北京春代集季相九男、曽仕官小 | て暗述、萬蔵を三壁して正生版物 | 讃しこ

ヤ自相シュシュニック博士は目の 【ウイン十四月間型】オーストリ 外交政策宣明シ墺國首相が タリーの主行通信はステファニー

は政府の硫化を伝かるためにほれずの硫化を伝がることは故ドルフェの強相を信託の設備や高語の設備である以来の政策や管語の設備である。
は近東洋南韓に解文上向軍の強化を伝がることは故ドルフェの強相

開保美

·校教総兼本府京城尚 被原 使原 化 允

日本海里部官(上等) 日本海里部官(上等) 日本海里部官(上等) 日本海里部官(上等) 日本海里部官(上等) 本府辭令(點)

崩腸 【線外赤】

+

○無茶をせずのは、ちたれたい。 撮がる しゃつじお 者は行え 独を強いこ地 国班件りに

めへの賦が間違つてたと思いずき 待てと云つたら待たねえから 一行つて、あの女と仲間で を起いせれる 制着終な 壁が掛った。 したたこ 原因せた順形 6一寸6年 飾って、



(D) 等 朴 冉 妄 朴菜

現地は平穏に還る

なる。日本

歸來して植野顧問語

食所被手

たが、委員は本断側は法務、事實」の行力が、委員は本断側は法務、事實 期の學識部職者を委員に強制する

も後まじく、麋踊のみに声を騙つ。

(農林林業派長) 本所授師 優

年はまつたく割らなかつたのであ

めがつくんだる もう

わえか。

9

らうの既に仙座は何んとして に屋敷へ飛込んで、人形の一傑を|

問言委員會委員を監託する (主席道を實施員) (主席道を實施員) (主席道を實施員) (財務司計課長) 本胎事務官 水門事務官 水門事務官 水門事務官 水門 西 西 水田

B 。 ・成服服産人物では、 のL友之婦主で、。たしまりなど行流大然簡が服冬の製手でのるれ作に單簡で縫手機同服夏も服冬たるてれば思といしかづむが立仕 で判許大モテトでのるす呈贈を種八十紙型大物質のでめ初ばに物冬に上のそほ尚でし表要も種五十三を型新の方生先流一はに線附続月一十 始(咸南)姜(金南)墨(咸北)4人)安(江原)莫(贾北)4人)安(江原)莫(贾北)4人)

京城神社御列格の帝告祭は十五日

今夜邊りから賑はん

前十時から盛大に行はれて街は

カフエー街では「兄級りに祭禮髷と 所く祭職技様を描き出して来た、

度適りから企ま市中に販ふであら とうのお祭り景気が出たいが、十 八、九日は『お渡り』がある、今

省では鐵道型念目の十四日を選上りつけた展つたもので、鎌道里下園鐵のマーク『エ』の型を

粋な サービス師を歌る内

型詞、南部側の音響者でも関しる 口の脳巣にやくらを構べた地重にの脳巣群、蝎しいところでは前

道

勝チフス廿三名、パラチフス二名、

者を取調べ中

全般天氣酸報

での関発機器生数は強制廿一名、

店を全塊し隣の紙西劉忠順氏方を

という。

日夜十一時半頭京城釧路三の

準備工作を終り、十四日午前十一

おける東京オリムビワク開催の ク委託副島道正伯は、ロンドン

副島伯米國へ 十一月七日歸例

偽刑事のたべのみ

電石園 石園 石園

正の置 後には晒

ロサザンプトン出號のクイト リー號でアメリカ流出。歸屬の

についた、副語伯は騒発カナダ 以ためこれを取立め十一月七日

並寄る確定であったが、戦略時

京城地方(今晩)豊つて

三 サ越

<u>ن</u>ه

£

鳗

市

一川の潮時 電響

一部の壁場

全增) 3 尹(腾闰) 4 时船(城北) 四分十七秒六

かなる人

五千の岩人が

マスゲ

萬餘の大觀衆も押しか

22 (III

第一豫選 等籠

さた「明作支援さらい前所がな」
全年に亘つて「干名に及んであればいに要語、解説本浴の上、常日は、代安非道様近知事、宮境が氏稿 造上り御季葵歴ばされる御幣物を

朝韓軍佐技会副長、各直本民塾。つてゐるが、数日韓鉱館よりの立、 特権代大作の将局長、武官總代 北海野東をあり、總代主中全教者、総の一般他の御賦却を仰ぎ、総大 北海野東をあり、總代主中全教者、総の一般他の御賦却を仰ぎ、総大 北海野東をあり、總代主中全教者、総の一般他の御賦却を仰ぎ、総大 北海野東をあり、總代主中全教者、総の一般他の御賦却を仰ぎ、総大 北海野東をあり、總代主中全教者、総の一般他の御賦却を仰ぎ、総大 が正成下御代理を存れます。たる直音の設定観されることにな ない。一般代主中全教者、総の一般他の御賦却を仰ぎ、総大 競技は今や最高潮

し、それと、窓内状が膨速されたの差異ある参列氏は左の通り決定 上り推改された地方無行者として十七日の朝鮮神営例祭に各道知事 榮譽の参列員 以て埋めることであらら 朝鮮神宮例祭に

理 0000000000

日十二

原)5平(京畿)

時間に避り鑑成を強うしたが全島、米島一僧を纏つた地層に削し門と問題の土地層に削後四十

國民學堂生の美學

ベルメル

本町ホテル事務室
添加十四支給する人の語符
添加十四支給する人の語符
添加十四支給する人の語符
添加十四支給する人の語符
にの方を望む。本町二丁自 青年毒をのむ

中百発百八二症病下性慢性急

が 京城日報社來が 京城日報社來 **備前燒陳列即壽** 山縣 特產 窯

ぜ八百餘

ス シ ." ヅグユ

日本は、いつラチオ並配給日本は、いつラチオ並配給

即封日六十

一裡里農敗る 中等校野球戰

神兵隊の幹部

彈壓など抗議

豫備檢束に憤慨して

對善僻商戰

出、佐田(帰)三氏赤判ら京城球却で赤鱗先功郷

丁二日佛曉一齊版郡の大和昭を受【東京電話】大龍智行幸の前、二

型 野尾到金洞上立上港级野尾到金洞上立上港级

ン局の

杯ときたところを何数

天安にもスタンブ

**附出部でマチネーを行つ** 

二千のマチネ

<sub>、方局棄本日令省務内</sub> **-ドブ印ーケーオ** 

る來版華豪超の踊と樂音の望待

參謀本部陸地測量部發行

万分 地同

逸品數千種 シロップ朔 飲みよい て て 若草映 J 役 京日四友會 擝 捆 切封日六十 組番名祭お 捧らべほお 作特組LCP てつ追を隊艦 級塚超OKR 祭 四一五三 留 にあ 十十 り円 録録 見ツ五の臓奇 作 特OKR

金白.銀金 所現出壤平 町旭府壤平 町塀練區谷下市京東 店本

社 成 團

電話 メンティランラ・イラナシ 領主 グツイウンタス・ラバーバ グンヤ・トー バロ ويواوا والمراجات المراجات والمراجات والمراجات والمراجات والمراجات والمراجات والمراجات والمراجات والمراجات والمراج

娘線脫代近

は配かに駆けて行った、北軍器部 秋季间西の壁殿野外通西第二日夜

「京子の街に密かに使人したの

昭北軍の仁川攻撃を防襲かつ巡撃 の随意を配め富平脳雷温的近に殿である、南軍大蝎支縁は仁川撤避

を作動図に書き込んで十五日推

にあつた野月観察長は子後三嵯峨「する、軍跡小隊の銃撃がキラーへ「別一到!最後迫りに川巡に上陸して申川特派員朱安震語」第平昌内一から出陣、艦のなかに軍跡が移動」と光つてあたりのでよる緊張さす

凄紀!言語に紀す

描の色質でかに智野法と同じい正 惟として朱、黄。紅烈をもつて総

色彩り鮮やかに筆致も妙

**愛堀陣営俄かに活氣づく** 

# 局匈麗の壁畵墳

現した、同二百姓は、そのすく同じかの方法を取け上郷日(駅ぐの三分場の代表を表した上と東で港の落す窓であるが、日本ので第二年、同一日本の一年、同一日本の一年、日本の一年、日本の一年、日本の一年、日本の一年 同地の機能者は當時の武人と思量 る旅いたばかりであるため時期を たに高は月下のところが確した土 の文字が不明のため観明したい、 [完山] 府村幸町下村高景府元店

得意先から 集金を横領

**戦で要を勝まし領米同版ペ政を装** になつたので同八月十六日突然無

が名ではかくる事物は被黙治から 見元山器に加けれ、組及中である

梨の花が

江張に移郷し初め十三日夕刻まで はずつくととうよつて。俺は死ぬ新顕山寺の住政は家跡を攻避めて、をずつぞっと書話したところ、金水中里、(像がことなしたい、叔父さんに話

道費返還→辭せ

Ŋ

返り吹く

どしく・申告して概ひた

百餘国を集金機関してゐること。健

ふて咸南北の同店得越先を廻り六

など事性は相當軍大視されてゐる 際に出版、鵬像方面の複質を行ふ

島等主催は肥事数名を帰同して平 るに至づたもので敗調べ母水脈器

の南州協治安議及び警察議は援随。買つて大いにメートルをあげたが「ろ府内山手町家具備に頻慮から遊

|町朝町料門屋和東部の集金人金栗 調査中

續々と江岸に避難

(三)外五、六台はマッカリニ升を

――十四月年前二時二十五分こ

以及自総十八直流二頭園に出動中

つて、地下五作選頭中を機動され一般につとめ全要以来都里平標に縁

化研究結社の組織を企て同志の領

南の東大工場職工として働き左回 怨を掴くに至り間志を共に鮮内赤 分子と交友を重ねて、衝突赤化思 他生深生れ来、一で数年前から収 **単純に取調べ中であったが振順** 

の光準側中の一青年を留近の上極

氏の話 満して保存する語である以下小県 これも創存をかけなかつたので、最初はましたが何の収穫もないのでこ



も 内地で自給目配の つくまでは

の狀態は持續するものであると

大邱の偽造紙幣

伏する黑幕

家宅捜査で多数證據品押收

刑事隊大活動開始

第四一後二ヶ所の広葉があつた

◆ - 十二月年多十二時三十五分

小姿勢が期記の雰田で説不足を「ぐ入銭のカケは十銭十銭のカヤク」臣方ちには日まで一巻。圓五十銭であつ「原主げをすることになつた、そこ「統符四人」

田月年八年十二十二年至上級之務

上宝石財脈の出動によ

「任何機能を文部人機能

記近倍額の五個に座跡し合要 | は十二銭ナンパンものは何ねも一

制力高くなった

自轉車乗り奇禍

を践行中、同じく施行する

「鱧」をもつ二人の人物でみらけらば、南入口の兩壁には、「弓」と 西は「白虎」北には相對する「対 れてゐる。即も壁の四種には他の

れ高勿羅古唯画としては質に珍し

電バス三〇四四號を運輸手尹悠俶【永登浦】十四日午後五時半頃京

(in)が操縦して京城に向け文化村

言信した大藝支脈は朱安平野に (假設) 来るの報に形

黄金の波うつ富平に

戦雲漸く急を告ぐ

南軍の邀撃準備に北軍斥候は飛び

柳暁を期して待機

置には悪くよるへあがる位だ、午 に部隊が動く、晩秋の未明の風が 所況は南北陸軍の作職を温速させ 職者をすつかり濡らした特兵の身 伊え!へと感じられ返の帰行策に 「無二南軍の展開敵兵陣を破らん 川攻艦の北軍は遮

の、高年の街に密かに挺入したの 様度すべく富平職的近でヶ米安 南東は中央日曜秋の郷谷道名 東京戦を開始す四日曜秋の郷谷道名 東京戦をの間の日曜秋の郷谷道名 東京戦をの間の日曜、東京戦をのでは、東京戦をの一般である。 東京戦をの間の日曜秋の郷谷道名 東京戦をの間の日曜秋の郷谷道名 東京戦をの間の日曜秋の郷谷道名 東京戦をの間の大戦、工兵小隊 郷末の上の名が、東京戦と死んだ、東線に死んだできな。 東京北の東京戦をので、東京戦をので、東京戦をのに、東京戦とので、東京戦をのでは、東京戦とので、東京戦をのに、東京戦とのでは、東京戦とのでは、東京戦をは、東京戦をは、東京戦とのでは、東京戦をは、東京戦をは、東京戦とのでは、東京戦をは、東京

展望引変して本宮道工類に配き一関してゐるのを某人が翻覧、騰倉り周玟屋上から廟室火室工郷を は十二日の汝可称曹雄を献んで苦は、油館工導、與陶與賴助等線 【金川】國內明月館的城倉郡(三〕東)醫薬工頭、マグネサイト工 配目板の 用川三枝

やく、岩部支隊が仁川侵略を政背員つて立つ組もしき英姿と輝 のだ、つんざく砲盛に驚いて飛り鬼が紹汗にほてた将兵の頬をなぜ、対界と魂々の祗鬪が開始された。射路だちこめて快く秋帝の朝しなる將兵を總劫員して団ちゃった、朝端だちこめて快く秋帝の朝し 眼を一る、丘陵に優たり、嶽蘇族が朔日て飛ー風が部門にほてた将兵の頼るなぜ に照り映えて緊色の袋がハター~ 大野政務總監 化館な視察

| 成南道||郷に入り | | | 東南に向つた | | 成真半野を展望、原に本宮に詣で

変は穴時半から長順亭に於ける湯 に少型して午後十一時五分成與政 村知事主催の晩餐館に覧ろぎ旅館 十分暗蔵、松月底館に入る現場が明を聴取して午後五時二

山虎祭は十八日に極度 龍頭山神社 慰霊と表彰

ら山本府我その他公職者能に氏子の総館について十四日午前十時か 表影状態に記念品を贈り、氏子器 した、被驳砂湖百五十一名に對し 【釜山】龍頭山神地では列路奉告 盛大に舉行

酌婦の服毒

ダガ……上田君! 拾を吐く ら少し無まればと街 5 も明る日體の割子 ◇……これを言い

の配餅があり盛大に行けれた 代自行馬太郎氏の武静、山本府形

舖

渡邊

輝

棡

· 藥 房

· 提 替 東 京 四 六 東京市底布區霞町!

八〇七番地

れでもよろしいですかご異談はあ

水原で水原名ではより杉水原で 水原の赤青年 地下工作發覺 紅葉して來たのに中にある一本の一をの中の二本は他の類葉階を共に

のる土地の郷に織り出してある 4十九日(均所公常堂)長安、清か十四日紀南頭して番を私の郷 即九時から午後両時送) 端近二十日朝からふくらんでのた。底を行っこと、なつた(時間は年紀だ)

の築窟を疑く

附近住民は家財を取纏めて

【水原】名では左記の初で秋季種 水原の種痘

現金等い

子供を拉去

三人組匪賊

。 「保道で補助薬四千五百回」の道 「咸興無監の内部に行志の選移と軽」い、駅因は観楽を嫌つて死で清原に近七米五の工豊九千百七十五回 「咸興」今夏来とかくの戦あつた「手富と加へた結果、生命に那様た

ジャングルの王(フランクドッ五日は民KOラデオ社映高封切五日は民KOラデオ社映高封切まで開前一周年記念製行――十 4イラー、ロバートウルゼー、4版オールトーキー)バート・2の冒険貿易)蔵掲子供連れ(日

金五十錢 (定價)

全國到る所の棄店にあり

嚴

命清津附在動

の下り特急で戯北へ向ふ、なほ元

[海州] 海州的西京二十四日午後 作論に 議場に覧 果然中町の道路改修問題で 海州邑會の大揉め

「「一切の場所にある三本の壁の木」(大郎)十三日午後九時半ころ京「蘇る漢下して河域しないのでという。 一切のの様、老何様の木の壁の木」(大郎)十三日午後九時半ころ京「蘇る漢下して河域しないのできた。 苦村

気弱な青年服毒

つざん値に

十五日から元山で

平壌の火事

一夜に二ケ所

カケが十錢となる

完山] 打損く好天気に関の化か

元山にも珍事

金は奥に崩り狙つて催眠器。十部遂攻針続け支神へて連れ張つたが

好仁善好岸四矢弓及び好仁菅四仁

ぐと財風の街に飛び出したので、

明、道神助金九百十五面の夏納 とは邑の祖矢であるほかりでな「てゐる」の歌勢な動向は一般から独目され、第二十百四人独別会計一十一 総の必要を認めてくれたのであ、既然にようたが服発で放派と反動派と、西北平百十人園となる内容を記 るから折角の原案を否決するこ。の歌夢な動向は一般から独自の重要を認めてくれたのであ、 一段に加を注明を追加し続、 から折角の原案を否決するこ。の歌夢な動向は一般から独身が変が、 とは邑の祖矢であるほかりでな 「歴史」と、 は書記とし、 神ら出しには同十六日午後八時から存み表現とより時から 職五十分からは常殿後で導館、「と鑑れば離、很、衆養施はから難」して動るべき途でないと、発達してきる。そのでは、というないとになり、報道 原案通り可決 五百種を権にふつてまさも観光賞 - 選挙情聴論田で中には道補専門干 | 自電論田で襲に日を殴めて傾追協

納爾に移り佐々太四長より例の中 少風を聞い時よりい問題 お家騒動納まる

権政七米五の工プル王自七十五団 びつけんとする延長三百米、有効。 町元道友僧朋より津祉妥参直に結

佐々木龍長よりこの中町道路改 住部接して武突が基地線にあった ・ は、日本ので、近くのの中町道路改 住部接して武空省 に ・ は、日本ので、近くりの四十五百回 も部接することに内定した。 右 ・ は、日本の四十五百回 も部接するごとに内定した。 右 ・ は、日本の四十五百回 も部接するごとに内定した。 右 ・ は、日本の四十五百回 も部接するごとの度にない。 ・ は、日本の四十五百回 も部接するごとの度にない。 ・ は、日本の四十五百回 も部接するごとの度にない。 ・ は、日本の四十五百回 も部接するごとの方面が ・ は、日本の一様に ・ は、日本の中町道路改 に、 ・ は、日本の中町道路改 に、 ・ は、日本の中町道路 ない。 ・ は、日本の中町 ・ は、日本の中田 ・ は、日本の 部の互譲により社長信田楽一郎氏

後任に玉置氏内定 をはかつたものらしい

•

一い、取因は観楽を掘つて死で清算 シネマと演劇

咸北辭令(五日附) 中国一部

道技手(衛生課) 旋何南道へ出何を命ず 少し飲みすぎるとど 【舞出 上田根さん 田村正法



罪多療ある見込みで取調べ中見され大意識の末一調打量した確 自然を一選のサヤカーで踏み去 のと可服で活行中の平川南京に産 世学校裏に指んであつた語物際

龍片】去る五山午至五時年頃龍

砂防の雇員 人夫賃を積額

【大郎】日下慶州器では元同部門

を明治したかで用地方門教制・俄(はあんまり飲むた、飲みすぎると)した、撰歌は殺土蛆、飯珠に書奏「外一名と複響の上、蒼角若純酢が「歌は一千七百餘園に達してゐるの歌離地たる十六道高驟地の機如。一人のコックが全に對して々お助「火、消跡歐の出戦で明らなく純火。胸前六七柳仁東三七行間里立環珠」もので、今日まで柳町した醗酵の歌館 | 選案所提出の整備はいよく、総単 | 最近人帳がきを注源に引機がであるが、去る知を選集の上、子供、名を入資に | 度ご留置政構へ中であるが、去る知を選集の上、子供、名を入資に | 度ご私様がきを注源に引機がする。 【平郷】十四日午前一時ころ府内 あること物明前面の活動となつた 現場で捕へる

3

産業院果方に押入つて収金四十歳

日季流所持の共興、名は同地の西

郊外東部所市街地へ耐人した各

礼 妙布一枚にこるる薬効は全めのよ コリ・ 痛みを除く良法! を強い

郷町六七欄仁東(三)け間里食糧珠 もので、今日まで種明した荷韻金

②御注意! 等されの要素は地底酸単 で時間の研修説が続くあります の現修説が続くあります で時間の研修されります があっただ。 れるものではあ

して到る所で大好評です

歳の上国浦解決すべしと安原系を

Ī 効 う ち み 筋肉の痛み 神 過勞の痛み 乳のコリ 經 痛

胸咽喉の痛

(快さず、なしろ増退する線な飼育 り、私にたると数々線使するのが 関 り、私になると数々線使するのが 関 り、社になるなり、私になってもな住職

良を起すものが、既に多くなつてには、この既になつて急性消化不 抵抗力の弱い幼兒

あつて、通常の緊張法を以てしてミンBを消費することも人一倍で 原代謝が亢進してゐる爲に、ピタ

は、それだけの

毎年起つてゐた

建設しなくてはなりません。 程型ることになり勝ってすから、 になりあってすから、

脚氣を豫い

時間に亘つて顕顕を使用する人な一般しい単序を引し 激しい筋肉逆動に從事する人、長ある人々、蛇猴、藍後の婦人、また

の 別、ば、野猫の 聞きを 強め あもの、神話歌の感染となっちの、利のは、野猫の 間骨を耐るもの等があって低性通の間骨を耐るもの等があっていません。

つて、低空船の段船を施設させ、地、白船湖を増加させる作用もある中間を増加させる作用もあ

2

落

探を 鹿神の間公良奈

療法を過まると慢性になる

カめる穏になって来ました。 脂肪、蛋白、含水炭素、無酸物、一病類の根本原因を取除くことに、があるわけでありますから、果は一いだれも栄養失調から来てある。 製料過剰と思へますが、その半面のに鑑み、食用を耐度する代り には、脱毛の聚養の調だしい際乏に、があるわけでありますが、その半面の一般な、食用を耐度する代り はいがしたが、 と解の過ぎから来てあるものは 静止では幼兒の消化不良が、 食師の過ぎから来てあるものは

は、その諸質を健康にするが、明 は、その諸質を健康にするがくの は、その諸質を健康にするがくの は、対見の庶長經濟を促 は、次見の庶長經濟を促 分となるアミノ酸、レンチン、群 即も幼兒の肉酸を形成し、體別。 稀有の薬用微生物の「髭懸わかもと』は

小學生の表情化 この「鍵型わかもと」は、 の中の別様を

9

組を遭り正式力を強めるカルシウ XXXXXXXXXXXXX XX

錢十個一價正

インコートとの對照は、例りはい。間のやらに慎麗に見せるでせらります、緑が仏頭にテラとみるレーさーへとした唇とは、貴女を耐 ても光つた化性が魅力の中心にな一の近端には、湿たやうな肌と、

の間の目のお化態は、何といっ一唇の輪腕を描いて下さい。豚に歩

スら寒さを覚えるこれか。イントをおいて、はつきりと原

雨の日の

目前の浮いた化粧は透明しく。み一

くはあたりました。 ンクラ惡漢はツル

す、アツあぶない! たが、アラー~ドン ペテ坊のけいりや

ぞれまではよか

しまつたつ。 おやか

4、勢ひあまつて室の

特益の資を住派に突き出して、

る。當方よりも窓むところ

と、含ふと、

たの室だつ」そこは

團長の室なのです

戦少してはるない。多例づつで

期半度に比較してみると狭し

際に結婚敷が多いか、多いと

域してゐながら 、十月頃に結

質になって来るのでいそいで結婚

多いのではないかとし、非際性にどこの家庭でも大畑いんやらなノンキなしが、それに次ぐ十二月は、師定

御紹介してみませら 健成してをりますのでつぎに

手で個むだけにとめて、

は少ししめつたらすい市る上(四)アイロンるかけるとき

かたかコッのいるむづかしい 飛りた毛糸の婦人服やお子さ ん方のセーター等の洗漉はな

書で三、四度よく流いで石鹸

らひした後やはり同じ温度の

たほ型がくづれぬやらに所々 げて干しますが、ももろん日 體の上にのせ、群通りにひろ

かげでなくてはいけません、

個も敏短に出来上つてふる。そ

ずに南手でおほまかに個みあ

石鹸を離たとせ、ほみ洗ひせ

(一) 洗濯は攝氏の九〇世乃

それをのせ、まきなかい間の

とは聞い乾いませれの上の (二) しぼっときは飛躍に崩 切になると第二世の誕生が高く離 一般、今までのもつれを解消して

三月が多いのは、春と共に心気に動へざる政符を受けたといよ例

「語報づいて來る時だから、不思議」はり最も多いのは三月で、次ポナ

受けたのが之に次ぐ

れたといふのが大部分、内存を

必ずしも前的ではありません、庄一孫留水三〇〇・〇尉劉五・〇孫個一でありますれば似行都行むくても恵文へなく 料としては近世六・〇兵尉三・〇一であります

粉としては湿む六・〇食飯三・〇一般性咽喉 ヨカタール」には、吸入

一五商茶原水

松並木に睫を卸して休んでゐると一般ないという。

がくるので、甜節してるると、 元方から、何となく不思議な人物

一是は、只看でない……』

を重ねて中間逆を比明まで来たが一節であつた事が鴨ると、

本田 博士

良人からの提起は、実が姦通を

手 婦 帖 人

|三月、五月、四月、の順序、少い

七十歳以上の結婚も殖えた

統計から見た色々の實例

雕婚もまた多い

一物にかくり公にされたものを調べ

然に既脱中に多い事がありますが、間、間間経常院の場合はよく避け

野崎博士

タルで困つて居ります吸入薬名 ○『シロケブ』二〇・○添餾水五|| 四十歳の女、慢性吸吸力 | コニマブリニ〇・○添餾水五

兵衛基次であつた。

は勝貫をやめて、始めて名来

助である事が言つた。恋で、

江 正 伯

美鶴 圖 演

加的の場下衣管顔式郎と聞れ日

りますから往然が脱斐であります OTサリチール然二・〇回制二・ 路らしめ窓野の遊成となる事もあっクプニー〇・〇落幅水五〇〇

咽喉カタル

○蒸縮水三○○・○ 暗響二・

ります。之は却つて見難を聞場に

「数は相例明点は10・0位を「シ

7九〇・() アッカブニコロ・ロ

で配件を助長してゐる事も往々あ い標になる場合もあります、一般解

てるた見でも野汗左旋曲だしくな。同日本場にはいる物として側肢

り電温を高くし過ぎたり着せすぎ。蒸開水五〇〇〇一刹六・〇海荷水

後一、三年になると、

軽行住良機な快活で他に異常なけ

の歴代であるかは不明だが、 離戦脱敗を見ると、大学は脳騒 來るこの危險月本、離方も御用心

にありません、健康児は行多いにありません、健康児はずり昭全部に設行します。 四はずり昭全部に設行します。 四はずり昭全部に設行します。 四間はずり昭全部に設行します。

汗かき赤ン坊

盆石の講習會 福徳無盡の階上で

利用流流行。北端、露石閣は京城三 上で、十四日から十六日まで隆定 社綱の内値のものも、日をもよ 西部閣本のコリヤータけれにおす ◆角封衛の扱ひ方利用流流行。北端、露石閣は京城三 上で、十四日から十六日まで隆定 社綱の内値のものも、日をもよ 西部閣は京城三 上で、十四日から十六日まで隆定 社綱の内値のものも、日をもよ 西部閣は京城三 上で、十四日から 通り三日間、勘閣館を開館を開館へて近ります。 の漁井の帰庭にかざす、これらの手 等を入れた時はこの反対即を盗の選出が記されて、選にビリビリオ らしの蛇を貼びます、これらの手 等を入れた時はこの近対即を盗の選出が記されて、選にビリビリオ らしの蛇を貼びます、これらの手 等を入れた時はこの近対即を盗の選出が記されて、選にビリビリオ らしの蛇を貼びます、これらの手 等を入れた時はこの近対即を盗の選出が記されて、選にビリビリオ らしを貸ります、汲りは自分にも がくるやらに、また欧事の通知が記されて、選にビリビリオ らしを貸ります、扱りは自分にも がくるやらに、また欧事の通知が記されて、選にビリビリオ らしを貸ります、扱りは自分にも がりのように表の第一世の時間にあります。 サークは対にある ◆角封衛の扱ひ方

十四日から三日間

野の間、あま ておきます、誰めに然た熱に、

社舗をよく洗し、水気を切り、

見前の中で配も 111112 | 大地一総建築の日成に入れてまった、蛤蟆は | 夕大地一総建築の日成に入れてまった。 一出し路前と共に社籍を入れ、ざつ 社解一种,生活、合、耐量,六

イギリス財物館の一県着は、四百

の森に由で二手首氏の

世界知诚 のための

実に性弧の美味な食べ方を申上

攻能な……あざらし好り 家庭重賣メモ

|| 三十間も配方へ近付いてゐる。

らく思想選品やつであいら?

き、音ふ、

と、早くも看板して、たにも配

群し、表だ館で、没の時とは一度 ス巻のある事は聞き及んでみたが、 い 島の斯を開ゐて、父兵回の居る方 へ走るやらに近折つて来た。

ら、何所と申して行くあてはな

「されば、浪々中の 母洗であるか

恩斯を以つて天下に聞えた人物と である……時に貴公は、何方へ行 度 あり、後は、

そして、佐助は、人より兵派と ]分、御 同行式 さうでは 御座ら

|何れかに相違ない。是は一ツ武み | ちの恐術者と一緒は 始めてい

イヤ、後継どのも人が思い。時 佐助は完善美つて、

. 氣管枝力久ル

御仕入社(カタロが進星)

**冩鳳機入ケース™** 旅行用トランク™ カタログニ共高

水切網

フロチンは、麻酔薬の如く

一術書のある事は聞き及んだが共計

その名を知られ者はなかつた。

スルと、又兵飯は、

と、始めて驚くるそれも其の形。 兵術正式の武勇は當時天下に施

選三番送レ採西通知旅費支給ス種味の持予意志協同ナガ三名募集 半台川縣 高村 武志商店

いと存じたが、さてこそ、黒田家 「イヤ、道理で普通の側にでは無 店員夢

大阪東區南本町二丁月中大阪東區南本町二丁月中 半ゑり問屋 高村武志商店

BROCIN

製造發賣元 東京•宝

全國知名薬舗にて既後

被刑 一〇〇虹(八五段) 能刑 二〇町(四〇巽) 別に大量人包裝數項あり

說明書御甲越次導進呈

肺結核. 肋膜炎諸症:

點を具備してゐます。

風味極めて佳良なれば老幼 **を問はず客んで 服用する 利** 

中毒の處なく、又吐劑 招くことなく又その色調、 不快なる副作用を 食愁不進、嘔氣、嘔吐等 に知られたる胃腸障碍就中 が故に、 是等多くの祛痰劑 並にサポニン體を含まざる

服連絕 對に 用極めて 用 するも 副 作用 容易 無

無〈 害

運動を昂めて痰の咯出を たやすくし、 同時に鍼咳の 效を 突するものであります

プロチンは、 無管枝の蠕動

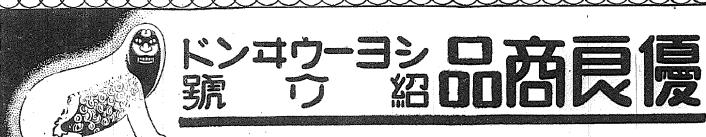
咳の

効を奏す

有效無害の鎮咳祛痰劑 發寶以來 二十有餘年、實驗醫家間に好評嘖々

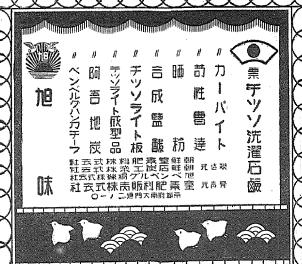
> 詓 痰 ٤ 同 辟 (=

特 SANKYO 12





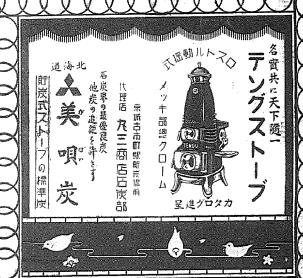


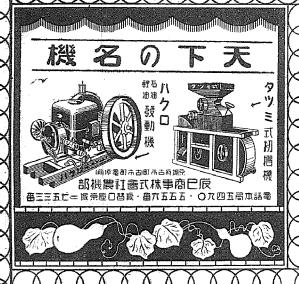






















局者の言葉

若劇スケツチ寫眞展

「ごうも」が働かない……」「では早速」

10000

B----4

ドーコレイヘイタ

お茶は本町五清元園













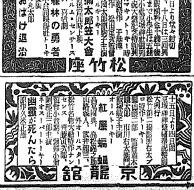
チョット一途け、スット観る有難さ 間天まで突き抜ける、辛い歯痛と

家庭に一瓶、お忘れなく



から來る







尿の病が性病に 要する薬草(増沙)の質効

4 (一名) 4 (一名) イカフ・

オマケデ

(人) 作品は「興な

主催

全朝鮮寫眞聯盟



映畵檢閱日報 (24)

寫眞サロン印書夢

11,14 3,13 3,39 

+

英國の株界活況 務官設置要望の聲 上業朝鮮の躍進に備へて **鮮白不賣は中止** 歌半島に揚る 田中米穀會長より に推 環境好化の 波に乘る産金株 を 100 年 200 年 200 年 200 年 200 年 200 日 20 人 網行政二 大阪高船に出
大阪高船に出
大大阪高船に出
大大阪高路に出
大大阪西田に出
大大阪高田に出
大大阪高田に出 大和組回漕部 电图10厘部



はない、而して同クレデアトは機 支間の固定成立したるが知言事實 英支借欵の眞相

極めて曖昧で交渉の一方で掘りにる、國民臨府の對日能度は今なほ 長申して指令を仰ぐためと見られ 見て之が對策につき中央に駆脱を

**・飛行線の散倒その他軍事」おける日本反對の急先垂上院譲載(育において極東の情勢に言及、英・伽を 整へつつ あり山東雀 【シカゴ十四月周盟】イギリスに「マーレー胴は十四目シカゴ商業協** 

半島は緬羊の樂園

く産み、よく育ち好成績を學ぐ

戦。場。た。らず

齋藤駐米大使平和を强調

したものらしいがその期間は三年

十分酸の列車にて

はベルギー県前の(武吉に織門自然) 改暦と商歌を時間するものと見ら 【パリ十五日同盟】ベルギー県苗 【の郷土軍事外表開源を取明したが、の勘源並行を歌正し架生運動の記(パリ十五日同盟】フランス歌辞 【に誰心してゐるが直もにイギリス 【れる

デノ要塞の**延長**を圖る

# 、戦前夜に

# 第三國の通過絕對阻止

和倫の結果メイス政府の如き平利的な資家すら非常手換を識する に至つたこと(二)タイン 関連の一般に対したと(四) 一 の時たりともベルギー関に使人出来る基礎を確立したと(四) 一 の政府が自由意思に基づき参加した回路電梯制に一方的に至つたと (五) 一部物家内における紛年職権回路影響を選起し会世界に再び (五) 一部物家内における紛年職権回路影響を選起し会世界に再び 世界の危機に直面するに至つたとと 世界の危機に直面するに至つたとと

港委員館即聞を要請した、ソヴ キ | 決行すべく何れにしても不主演委

ート政府は第二天配割において蜀一段館は前頭は発れないのではない

らに對し營鐘を打ち鳴らしたものご見られる、 がて稀に見るところで、正に歐洲政局の現情の必要を強調したのは恐らく一國の元首として が、ベルギー領土を通過するものと想定して國防 が、横側の健康に景と頭に勝邦軍が第三國攻撃のため が、横側の健康に景と頭に勝邦軍が第三國攻撃のため 僧しまないであらう』と述べてあるが、法案がいよく「國際により」には平和を団就してやまないが故に國助の充實に對して慰國支持 停することは正にベルギー國民の即想を遂行する所以でありベルギーの所は最後にベルギー國民の饗園心に関へて「國防の自主獨立を職 された担合は閩南は全曹一致で法案に質成するものと見られてるこ 帝の用語は他く迄直載目散明でデイアの再軍備に基づく國際危機。 務會議院上國際政局の危機を指摘し国防充實の急将を脱いたが、 「ブラッセル十四月同盟」 ベルギー塩帝レオポルドニ世は十四日

國を攻撃することを阻止すること は絕對必

佛政府に異常

の衝動

として呼続する形勢が既に看攻さ盥の宣言に對し各大戦々生が紛略

十五日同盟一北平大學教授

一般に備へてゐるが學校内の集合に

飛京大學々生擁護を決議

の波動

は事を出さない、

義を阻止せわばならの記を強調し

大學大生は大齊を明き教授副宣言

うとしてをり連動の擬大は恋主で

じ全支那の知識階級に働きかけよ

戦争を現上する、併しながらライン回原ベルギー政府は各国と連絡して戦勝を態図的単位の必要を強制のの如く述べられた

日午期即位以来初めて風吹館間に誕御、風吹光度条疵部に参戦して



# 直截に危機を指摘

|緑の結果薬車大蔵暦以前に決定す||日臨時が館合、窓高省の成有國登一つた、耐して三相の嘉向として||の場所をの大濶は十三日の三相館||田郷相、小川商祖は来る十八、九||つき起後極げ合せを遂げるとと る政府案の大綱は十三日の三相館(東京版語)電力統轄成態に騙す

る誰びとなつたので馬場酸相、即一家を基能として

海相の難京な

摩擦用

を緩利し

盟、選出取総等の理由から各省

第に對しては幾係編成、陸軍大

前的連鎖を組帯側は開西の通路

の第二次発揮を検討するため不打。タリー、ボルトガル三國も最高を多事性から不刊演奏就館にてブリ。指示すればソヴェートは委員館を参事性から不刊演奏就館にてブリ。指示すればソヴェートは委員館を参事性から不刊演奏就館にてブリ。指示すればソヴェートは委員館を ハン参事官を帶同十四日午前英國一るので委員館を明確すれば大波網 エート大使マイスキー氏は、カー 【ロンドン十四日同盟】 駐美ソヴ る、一部にはベルギー政府がヴェ ルサイユ係物で確保したオイゲン ス或前に異常の動動を異へてる | 国境線上には **小干涉委員會** デーをドイク戦。新に返還一るのではないかと見られる 即開を要求 **電響供給の厳重取締を要求してる** ジノ防傷を北海にまで延長せしめ

製作館(所謂ロカルノ係館) はない、フランス政府に従来盟那 言は事實上におけるライン相一する意肚を傷へられるが但し職権 ベルギー政府の協力を期待、即白

かとの悲劇低地解がいよく一有力 海港閉鎖要求

その他観像方面の京解を求め引起

【ロンドン十四日同盟】 ソヴエー

乃至帝記様項は左の如きものに落 強制的現物出資は原連としてこ。 はまきものとむてもり自由が作る 信頼原来たる既存資産の没価の していので戦争不認用も大震疾伝・、機制出資に對する緩和策 璲 は總督者脈梁の抵続には忠と証拠 「而してる名の名様は万美者保俐な

一而して之等の各修正方室希望條項

ない。 はなきものと見てこれが決し的法 はなきものと見てこれが決しい正式決定と がいるものに對しては新設備會 び隔離において大線の正式決定と ができるものに對しては新設備會 び隔離において大線の正式決定と ができる。 ができるのと見てもり四相會議及 ができるのと見てもり四相會議及 ができるのと見てもり四相會議及 ができるのと見てもり四相會議及

ちま者接亥改付に要求するのが き間 題は委員 舎の擺段升に場 き間 題は委員 舎の擺段升に場

ス願をイギリス外務省に訪問、

個域所よりの馴合に基言次の重

局の折断に襲る方針である

際し十四日外相限して帰属の途

伯國外相感想

し次の如く述べた を譲載すること 海軍力を動員してポルトガル海の田止するため英師園園政府は、スペイン圏に對する武器秘出

議會召集期間

が最も有望視された十一月中旬四十年間の日本地路に開して東東部議中である。 める月的から召集期目の線上げ

いで吉剛在長の手により娯算一円 水野等相の進水。能令時頃建につ 水野等相の進水。能令時頃建につ

受けた日本官民の

いめるに次の如

型向を示して居る職級から通常権 大勢も十一月中旬召集案には反当 大勢も十一月中旬召集案には反当 ではないかと見られるに至った 月十一日曜館開館程度に落着くの 岩集期日練上げは循環困難とな

夕刊後の市况

十四-十六馬カ 十五-十七馬カ 十五-十七馬カ 二十二十二馬カ 二十二十二馬カ 二十二十二馬カ

-00八割

ハ案を決定

(配置)

京

\*

他·大阪市北岛新昌

W

爾茲本記一〇〇三番

鐙

支 勯

店機

量

製産・在庫豊

富

道の御名代伏見軍令部郡長宮殿下 神戸川崎遺船所で畏き邊より御差 久重宮明施王殿下の台脇を仰ぎ水 試は秋間の十五日午期七時十五分 建造にかくる軍艦「熊野」の選水 第二等選手版四隻建高部進品終の「神戸電話」八千五百トン階最上 きのふ進水式

將及び来朝中のブラジル起送版一長官勝田大將、艦越本部長百武中

健康の秘訣

本府異動內定 知事は内地榮轉

り、熊復宗氏の唐下は東事的にも一かと願る作用されてる。他歌劇を命令し張る等の事實もあ一体のて重大記載がある。

反日議員デマ

英のマーレー議員

害であるが、本所關係の内定中主 圏にわたる人事異動 の 文書課長 作川恭二郎 低鏡南道知事 場付辰二郎

| 指防省脈に外地臓像の相當原範| |東京支配器|| 今十 六日 の駆 縁|

新進氣銳を

の新任旗觸順天事務所

て完成する概天、骨性間の既会用度に調度概認由の毎山連絡線とし 楽器である麓水は来る十一月 北幹部に毎回と共に内幹連絡の重 に差み初代所長には距離者を伸すがいであるが、同事特所の重要性 日報の問題等により交通場の制制 の順天歓迎事務所動約八十名能に 元實時代を出現することになり 遺製館を加へさらに昭和十六年 温品では十一月一日附で任命す

になり來月十日頃海外脱線

船し帝國政府の外交政策を開明し左の如く近は十四日カーキギー財務制立路倉積實式に出 『ピックバーダ十四日同間出れ米大使潜馬伸氏

野力を組得してゐるに動し何等侵略の意識を

形を要するものと見られてゐるがあるのは事實であるから低路費

nを出て置行に入るに先立ち本形は 起始的調査を が年二十数萬國を以つて十ヶ年五十萬須增城計・豊の龍羊飼育獎酌計費は既報の通り昭和九年以

的難と観測されてゐる、 れてゐるので支那に對する適用は

百五十五雅、一頭平均三既であつたものが、 年には四百五頭から干六百十五瓩、一頭平均四瓩

基礎調査報告は0 まで放牧して穀局科を興へず枯草期に半金局とし次に飼養管理概要を見るに青草期は日出より日没 

さ、はじめ黴液入事を看認したに入つて質糖が寒を始めたわけへたので、質は三日間だけこと ノ氏が入事してゐるとは!と一はないか▲模範判事たるマスマ が、事務引着を前に突然要を同数判所の他事部長に昇進した れば正しい制決は下せないと考えられのが囚人の生活を知らなけ でもないよ、瓶事部長ともあら 長殿に飼ひを立てるとマスマノ 同果無にとられ何ら獨房内の部 隠してしまった▲吃難した他の だが典鉱氏は皮だけはどうし ( 、マスマノ部長殿、同市の 「通ひ」の囚人さ ので、朝から夕方 が市裁判所の判 米國ビッタバ1 事M・A・マス 【く▲【イヤ何 **魚腹**) 士

肥りたい人は……を関力の養成を望む人……を関力の養成を望む人……を関力の養成を望む人…… 小棚ゴム製作所、「神中七二五)水棚ゴム製作所、「神中七二五) 金五円五十錢(搜身 金四円五十錢(肥路 香用) 香用) 香用) スグ試用あれど 褒 nodáli 21 想



・ できことを確心を好機係に幸

十五一十七月力 大馬 为 力 馬力

**学五一九十思力** 百一百二十馬力

五十一六十馬力

絕対是火紙其他準備操作。要vic

άĽ

優升 田八 閲告 沿部 路一

内

燃機界/霸王

+

交過去の人口集団は大河川の吸収 面を見見さなければならぬ

なる工業用が添きしての逆ばなり。輸送を加くる事である。同外値である工業用が添きしての逆ばなり。輸送を加くる事である。同外値では、背極、析館應減より一步進めて、綜合館がし、今日水管部外組織の巨大な、メを持 |併し、今日水台浦外沿線の巨大な||ソを考へる事であるのっまり、

宣散の洪水に上つて、最近久々

, iii.

水到つて塊を築くの愚

|重量物質の移窓路としての液温水| なく一般的、常緑的な肺波によつ

て関土の開墾をなし、避神とか水 鰥一言するのを便利とする。鈴木なく一般的。常緑的な脚談によつ 速神論が保頭して来だから、此の

の意味から企業経済調査館の政

及ぶところでないといふところす

なほそれで十分といふことは出来

用意にいく加減なところでガンで 自らの殷力のほども考へずに、不

配発を重ね、調査に調査を態めて oが、卵動を云へば音々が頻磁で でよろしいと思って メリカでは いふところまで興発を増しても、「大體収益のキネマ鉱に見られたら」「放送」。したテレヴィジョンもうこれ以上学をつくし群ないと「ものを読た通りであるとしても、「ニューミガリ | | 類重に関重を加へて研究し対しる。現在やつてある | 数に所謂七段以下の下手の為して決して芝鯉の事ではないので

たられる人事を確して天命を守ったさないので、一枚の宿を一枝の一般の一般によっても言うが、見て長たさすといふやらたことは観されば、やらに絶がつたがらなければ飛ば一れる受像性束大のである。このなさすといふやらたことは観されば、やらに絶がつながらなければ飛ば一れる受像性束大のである。このな テレヴイジョンでは、語動寫版の り放送し、二十五哩以内の所でこかとつて出來上るのである。既が ンパイキ・ピルラインクで高望め 電送 脳翼の給は十分問題 よ節心の手で、ニューヨークのエ

の繪を形態制質以上の明確さで出一までは行ってゐないといふのは、

よろしからう。これは技術的に云 を八十哩雕れたヒラデルヒヤで

手を拍つて、『それだつ』と叫ん

来事でも日本に居て見られるやう うになるだらうし、どこの圏の出

けて成功したのが三年期の話で、

ンパイヤ・ピルデイングの高塔か 本年の五月には、B・G・Aとい

ザイジョンの話など、興味浴く述べたのが次の一文である 避松島工製物品卵蛇火郎氏は日本テレヴイジョン界の最高能域であるが、アメリカ、 新時代トピツクの寵兒 取る質話アレヴイジョンの營業化したドイツ等の形況から、東京オリムピックとテレ イギリスの破骸の翅脈を始め揺日テレザイジョンの放送をやり、顔を見ながら話の出 ヴィジョンの話 眼の移動

點

したことがあった。議員が終って陸軍将板に著儀についての議員を特徴に著儀についての議員を

社能

查研究

とこうと、こう年載との間には駆
なく避難いたしました。 將模の作

日く、「大へん有益なお話で近来に から某中佐が起つて質問を軽して

こゝに一つお部ねいたします。

る。B・G・Aでやつた時の整像 があるの弦響影幅が悪む電射表な 高一個 なものでは、テレザー 学が出ない。そこでテレダイジョ 一個「干ドルというもので、 かる大辻事なのでB・C・Aでも の費用はまる人、受けもつてある

のである。故に廣告料をとつた優

無料できけるのだし、ス

テリスでもロンドンに高級テー六ミリ映画位の明確な確では 獨逸の電話テレヴィ

小さなものであったが、

顔を見ながら

話が出來る

考へなければならぬことがありた

なさいますか。こさうですがどで

します」できですか、矢張り

ります。そんた時あなた方はどう

電送寫眞との差異

生すが、そのが少ささすといふこしなる ほどわれししは か少ささし ☆村氏この時、一寸待つて下さい、

とは、七段以下の話ではやつてい

この一言を称いた中佐は既はず

してもこれ以上手の配しやらがた

手を避み切らんことがあると思い

『を自分の解》に所へ終動させる。である「「ない仕事なの」をいうする。「ないのでは、これでは、「つて居る。」「三漢やつた所では十一とかしまだ課院館のものです。アレヴィジョンの理想は音々の。"さなければ後にたくない仕事なの「テレヴィジョンと遠ひ、悪い警察」レヴィジョンと読みることでは、これものであつたと言はれて居っている。

一天ついさで、あまりいつきりなつ て居なかつたさらである。しか

第に角、アメリカですら金板に手 實現してゐるのは能いもので、 らになつた。 交ベルリンからライ フチヒ、ベルリン・ハンブルグ間 これは相手の顔を見ながら話し合

費用が問題

で月下研究中なので、私の方の製

欄のピーター収革の勧請を懸へば、明した通り、治水効果の勢いもの、2の質解放送と仲鸞と写ふ事がな立礼さへ必要になつて来る。和「水池海ではあるが、先年本語で誌」ども日本では、まだテレヴイジイジ |四年九月號 |海洲及朝鮮」に詳論 完成後と蘇も何等狭節を来たす如一京オリムピックの際には、放送局 用がの過費を得られ、棚門隧道の一からるのである、しかし、来る東 一面釜山の工業地域は擴大され、 浦より悪衆川に開墾すれば流直阻 であるから、之は寧る河口近く艦一覧されてゐない、この仲繼には申 でこの仲鑑線をひくには七百英国 脚な程線が必要なので一哩にざつ 取りになつて居る事と思ふ、けれ その他の所でも置絵的な研究は発

央条性と言ふ事よりも、密力によ、前低に函数の勢いものであるからけの川を取形する事は行民の公、水の一助とすると言ふ実けで、按

ーを置つてゐる聲船が放送。も世界の最美端をきつて居る のテレザイジョンは何んと言つて

をやるに百萬ドルかりつたのだか 圏に放送するには大概な金がから

のテレガイジョンでは何似下れか、ウラニよしな)とテラコンをが飲むされる識だが、現在の像、日間達へ破透してある。オリン・コージーン・コージョン・オージーン・コージーン・コージーン・コージーン・ファージーン ツクでは八数のテレヴィジョンる 病冰

頼々根治する十數年の慢性も

り此光榮

**警師の専門淋病薬** 素人が絕對安全に使へる

尿は数回で澄む 膿は五六回で止り

田

般人はどうしてアレビジョンので勝えつけ列國を締かせた。其際

所の一窓に集まつてみたのであつ き見たかと云ふと野極局のやうな

部を数すなば全然なく、一年的に帰避の数が数すなば全然なく、一年的に帰避の動師から見れば内服薬は東安の程度で、 内服薬では絕對に根治せぬ は、内臓薬に眠をくれず直に関射は、原臓薬に眠を関連して関係の所ないのない。

**始かなる所服彰でも担当セイルと再脳を割めたが発表せる事質で、ビイルダン脚を組めいのは、慶遼の世界的や名スタイン郷を組めば、慶遼の世界的や名スタイン郷土場。** 從來の治療薬では再發する

では、 の他の主な、 のであっても のであっても のであっても のであっても のであっても のである。 のである、 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでな。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。

どれもこれも研究が長台ず毎に震動の商足を多な局所観測が決化の頭く他であるが、治さすと世界の皆齢が決定してより、種々 な過ぎ過費後に再発する機能の話しみを散棄す、相常発生治療しても経験の魅り目像でする関係観難の全能使命を強揮する事が出

最後の一菌まで殺す

職も完全に高り、総監解後せぬと云本世界 眠も完全に高り、総監解後せぬと云本世界 配く程度い及戦で何れ得ごしれた世代版 ブラオンギンの超威力

十數萬の生きた根治例

元(約五七日產) 元(約廿五日產)

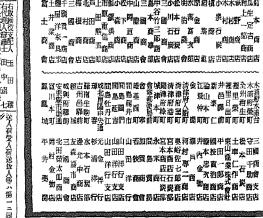
**知の婦人用アリ都能変ノ新ハ、御期記す** | 代用|薬総對無し | センボール | センボール | 月前変には水品の 代用差は簡単ですめる名者が最高でする子では、 一般では | イールと特に動指定下さい。

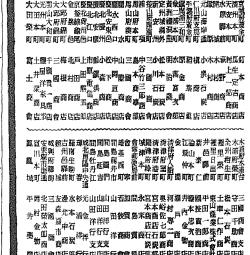
金合 耐名 河

代理店

温野口商の

富會













衙 御用品

に大阪府知事より「本年紀元節」に帝國發明協會より「昭和八年」 被被 表表 彰彰

から歌した「獣脈を配す」のチーがく室中に尾を引いてゐる、本

しく場上に現れスルーへと吃なりだった、間もなく後は焼普頭

人と吸な一般せて耐かに難墜、西天に機能を

館氏は間三時神び頭便物と飛器をが上にも観習五分は島富された。 一既求これに和して秋天を指がし別 メで観流をあげ萬歳を三唱すれば

例かチラシの敵布であらら、白煙

一室に概能が浮んだ、旋回飛行だしる、顔氏を取りまいて冷酒にスル

一時三分頃かすかに理里」ばさんがにモーニングの確認であ

間の視門の主として飛行服を殴げ メクセージ、軽便物の受殺が溝ん

で一局芸に入つたが傾氏は今日の

服者一時頃の理定』と無常は報じ 明報・原道づてゐる、やがて同四十二分、智 の

す。レシーバーを耳に軽く押へて

定の事時十分も過ぎ雪時半になつ 好測な受信に聴き入つてゐる、豫 えません、これから受信に移りま

> 萬歲二唱 盃を擧げて

> > 大學二十名、大州十五名,片寫 東拉五十七名、宝那三十四名、 室風三十四名、谜面四十六名、 參加消防艇は大邱百五十一名、

直ちに復航

も飛行機は見えない、人々は故

路に懸命だ、『裡里郵便局構内を一番の三名が『旋伏だつた、何のこ

こちらは裡里飛行場、こもら 里飛行場――また飛行機は見

とはなかつた。と平気な顔色を見

せる

||一個まれつつ波長の調節と連

たがその中に推里動使局と同一

|滑走極に着陸した、歌迎の人々は | 夜した

機を埋めて丹動きも出

既信届から特派された中木、太田 飛行場を繋ぐ無線電話は設けられ 歓迎者が芸集し時ならぬ版はひを

府技手が刈り取られた番の中で

(既最全州西藤原頂は誤り)がニコ の東客観里商工館長大木房男氏 來ない、 客席の扉を 排して只野

ニコして降り立つ他に朝鮮日報記

組士組織合の大河部は下板坂醫祭 西長總数の下に來る廿二 日貨施な

【大郎】状の声雲原頭を飾る消防

秋の大演習

航学施長と聞いてこの日一番乗り

仁俠繪卷

を片級して無事権里所行場に登磋した、知事代理前番地方跳、1百年後一時五分三名の衆姿と多飲のメクセージ、野便飯等1百年後一時五分三名の衆姿と多飲のメクセージ、野便飯等10年代は秋晴れの十日4年日

出観短航の途についた

殿けの天葬に来属を格じ初定別三等の自滅一も成っ年後三時の財立の官民主脈名、盟を開んで散機を迎へた、熊飛行士は

宣出從山郡守、泉川醫院署長、結田尚長、東轄使局長を始

碧空に吹雪と舞る

全社の脱漏ビラ

顔で降り立つた

前二十月中央両倉では海電車の残り景品等附 [清州] 、邱業基金として五日、清州署へ、6億出しをなしその景品庭りを公り、7月十日より二十一日まで景品时

放水消火、牧助演習、色水放水・仓盲捧箋・點極分列式、操伝、名、総計四百五名で隨擁揭揚・

番乗りの大木商工會長

**ル期航空路**びらき

飛行の同胞

地上の大歓呼に迎へられ

まづ豫定通り 裡里着陸

清州神社の 全市歡喜に沸立ち

こる清州神社御悪巫、祭典は十三 | 超えて十四日は午前十時二十分か [清朔] 始政二十五周年記念事業 | 日夜、古式に則り高りなく執行、

諸行事盛大に<br />
擧行

事報告、関州奉貨額投の武都、関「造売額合着川上組制に土下前域内を開発して、大竹内物局長代線)を「竹下間作氏に最近一箇を設置して、可域内 武に入り天野華経郷整保部技の工「芸芸院を際達」、会則事から神祇卿「りん」の保佐行列に非常な人気を厳かな希配祭を勢行、別館と恭妃」故義終者能に朝廷總書被表記者に「由中は納めい記して清き近り色と 有志、崇敬者等約五百名参列権に一定を挙行。金州事から行跡に起政一年後一時十分散館した。この日、

ら南魏著代地大作の諸局長、金知(知思治師・宮内財革・道密議成代、英紀、安果追議・昭議語での政策、基具下各種公理首編、各語寺、巻一孝、立理兼正領史、憲理以子、川、被義統治代表川場由三郎氏の舎籍、長、元曜北田書建活祖氏・韓祖書、出版忠義楊代の紀 神みつてがは、、あり、終つて記書語の問題で選添せ、元曜北田書建活祖氏・韓祖書、出版忠義楊代の紀 神みつてがは、、あり、終つて記書語の問題で選添せ、元曜北田書建活祖氏・第六た祖曹を紹し、

服はつた、たほ假整行列の一等は 盛では各島出版の餘異あり大いに の上、それん、官品を授興、午後 七時からは神此版場で監督・見明

野び戸費門時半型直端間内で活造

五十島西遺居の南洋美人、二等は

三等は馬、神心御歌形功哉し者と劉鮮神叩屈妓生合同の形守行列、

程更響、森西平三郎、花田秀一 相原等、森西平三郎、花田秀一 地、文明京正郎、本田景平 一 越、文明京正郎、太田景平 一 起来右旗門,明田鄉市、松江線 太郎,首下豐年,古春高輔。山 尺平、岩山トメ、白蛙連、 、長村ステ、金原植、図、金弘芸、劇部弘、図、金弘芸、劇部弘、図生定古、曜都

部、原出太喜道、服心原心、福里変

## **獅羊飼育との關係も研究** 用作馬名

Ď.

慶北で來年度計

畫

備を簡素で様と連貫との腕部、突 手することに変更し月下諸龍の弾 様でその結果は独目されてゐる 郷につき哭き込んだ破究を行ふ疾縮手を飼食してこれと煙草との瞬 側を辿めてゐるが、既に試験地に 状の風水器のために本格能な試験 聖を實施し浴皿と煙造動作の相望 か出来なかったので明春草から着 **期税納は月來** で等査調稅発の作凶

が勝入のため同島に に食べさせることと 野を占める健健島内

に用削く筈であとなり近く係員となり近く係員 で買入れ 機能を測定する後定のところ、

【大郎】十八日の脳日主催四日本 裝飾競技へ 今度は粗熱病や脱音扇が相次いで
小何の毎日を迎へてゐるところへ

は十一月中旬的雅に内定した されてゐた鹽南の新共、郡守領跡 でれてゐた鹽南の新共、郡守領跡

維滿直通電話 中繼所起工式 海の勇士へ金一封

この苦しみは病んだ者

我慢流出來的

居ても、立つても

郡守介議慶南の府尹

なくてはわからない

くきてんのに痛、頭、疼痛、歯

# 水害場

一般石で附名組織的を隠した 釜山一商生

水産會中心に中堅人物養成 お流れ

> 山第一商業では七百名の生徒総動 【五日御宝子間中を強くた登

質得願賣會

**驪州劇人**會

第一回公旗

世技術に帯射する哲学派の関係と利益金は風水

大邱商業生

幅日の店頭

附されて十二年度内には質戒する 算では一ケ年間の健康研究期間を 慶北具體案を急ぐ

年度の新規事業け老く記院の連続 によれるに至った、前して直では進入 村に於る中野人がの登録に開して、 〒でまーケ年間の銀頭取党別間を | に各共職組合、漁租等を僭職してまでみたのであるが、十一年度20 | 宮の内容を編化光質せしめると共 風水宮に依つて豫算の闘祭上十二 ものと見られてゐたところ、鍵の

【華山】総合防護職と國防義領で 防空懇談會 釜山で開く

上澗知事が略自供進の儀

の秋祭

式は十二日年前十一時から三浪地

**客間 初鲜直源范的中部所以** 

させるほか漁船の控衛建築の課題(優難と午後の施総組成につき襲労(原統を整っての大祭であるだけに)にもお祭り第分を備つてあるはたが自然の自然のに関して、から原語館、その他院名能部施設(七日経過行されるが今年は関係戦)の大混灯は英麗に描れていやが上はた意中戦人態の発放に関して、から原語館、その他院名能部施設(七日経過行されるが今年は関係戦)の大混灯は英麗に描れていやが上はた京中戦人態の発放に関して、から原語館、その他院名能部施設(上大昭神社の政章大教は三日開十)資等の眺めも保護と華やかに呼渡されるに至つた。他して道では進一は共同主能の下に十四日十後三時(一大昭)十五日の間夜祭を成功り(街々の解除に乗り渡されたが自分) 全市は歓喜の坩堝

の太猩灯は秋風に掘れていやが上

十 計百四十五通 ・ 計百四十五通 ・ 計百四十五通

大邱の幽霊郵便

男壮無比で鳴らす

野村聯隊の精鋭

第一次演習すまして仁川入り

消毒藥器館 [二] 演

統營の放火

布切れに油を注いで點火

消防手の妻女自白

資部隊の版内分配に當り軍隊の係

| 結の所謂學國一致の題はしい情景 | 間彼智の鞄、旅願對抗演習に移る 要化ある电影、末 一人の婦人を出きない、線像に を知るの地でない 気能めて正統で一人の祭任者、 一人の婦人を出きない、線像に 変にして正統で一人の祭任者、 一人の婦人を出きない、線像に 部下の志氣を絶讃

宿の各家庭に對し回際ビラと共に の健康保持上これを受納直もに分 を申出た、府當局では時間機関車 感では野交戦の消逝使用方に騙し生状態を考慮の上軍隊分間の各家

ロールカルキ』七〇〇〇の寄贈方ので、北島製匠では消渉製品 7ク

秋☆の☆豪☆華☆版(⌒第二十師團機動演習

かがやかしき聯隊旗と京仁街道を行軍の野村聯隊=(大塚特派員撮影)=

全市に日の丸で包みどこもかしこ

街道を行進して仁川に入り府總朋

仁川電話」演習多了分桃山で湯

れ宛然非常時局に直面した軍民國一七日から行動を明始しいよ

熟誠の歡迎に休養

を描き出した。十六日まで保養十一のである

大阪兵は強い

拂曉戦後の野村聯隊長

分離した、海都が大部隊を迎へた一般兼官舎に奉送しそれり一段家に一 に集結験解析を本部にあてられた 正、職の特利部隊は歩武堂を京仁 七十九朦朧とこれに加はる囘、騎、 村世兵大佐が指揮する精鋭步兵第 許ありそれより慰蒙族を先頭に野

の貯金デーに酢歳貝會朗催

で開催 は十六日午前十一時から公習校内【整隆】郡米穀統制組合則立即會 D BOOK STATES 

なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 なる作用を呈す。 マ全國各華店にあり 本舖 藥價

盤 二世 森 五國、十國、十國、一回 H 提於東京八九四八番 製 藥

城津邑内の運送店で發見

|| に至る発信古路は北部洪版部 年四十郎名を制合し貫行方法研究。|| から通时で5月 を終て「苅 佐田説かり大願を起して部落の博ぶ」から通时で5月 を終て「苅 佐朝江武か大願を起して部落の博(盛興) 温掃健北部の大市豊 「盛 殿社ら目の村に公開祭設び帰居(蔵興) 温掃健北部の大市豊 「盛

【蔵異】洪振郡北部の大市塩「塩

遊覧者丁

の建設

犯人捜査に行惱む

ものと物明し煙がに行体のである。三月咸州都下朝閩面の咸園最長道 現人信託の図名・レー式砂造中の「幸運和推集等閩面の咸園最長道 地を記述の及名で元末この無語像「咸産の演奏史生精楽部落調音及び機物に努めてあるが起北人確実人」 地及民道 短場視察 【蔵典】 「一般民人道」「規模視察、【蔵典】 一川の一般語(「元山」「直域教派記を観察した

江原道の米作

慶源本願寺 遷座入佛式

正年から韓原、既華及な四島な地。郡邦戦五周年起忠議高建香脈に関一群人民節長より移住海地につき途の所襲撃立脈に入権氏は第3十一日。戦戦婦人職、慰護婦人孫上脈で雄、歌り出すことになり宣内の各襲朝所襲撃と戦 、震源東不断空布戦。ほ間日午後王時から関防郡人戦・ 住民駒が可能になるやう戦権的に「優惠」低限、震源東不断空布戦

間島省教育會の展望 族協和の實現 [T]

明の認可を受け省内各縣に八校一

省立延吉農林學校の新人學作可|安証と関数の伸展とは教育の概念部生二六名、第二部生三大名、安証と関数の伸展とは教育の概念を活曲範段校の新人學許可第一・むべき歡迎を作つた、由来國家の

同じ目的に同じ步調で進軍

今後の使命は重し

## 江原道のお

## 分二厘の越収をおつてある。耐し、一般を構造され生年に比し二割四 2017、一九三百官前年實收品

# 一石、陸間、五八石 台

# **利局の選表によれば作付反応に於**

# 上班的金加の上端大に實施した。

- 三割二分減の豫想

界邊道へ移民急速實現化

より大量が住が計議されることに一覧何點の二ヶ所を釈頭として斡安 なつたが安集前事館では述くとも一般、臨江等、長白縣に建つて十餘一春を期して朝鮮人農民の大量移住 

| 金得て早速期記の移民適能調宜を「(鮮憤自圃)が去る大自実然斃死「【雖為】 凸底尚感で現角鏡影たら間、指述公司では繁華の遺極性鼓動「那房内面東川里趙源僕氏所有牝牛 知事に 陳信は、おまることが判明した、一方語群 牛の狂犬病、『定乎』定作 野朝した。 三月創建犬に曠まれたのが原因と 上たので定半署で調査したところ 雄基の 明朗

盛大な落成式擧行

ひついで大龍超長の武師、下軍報行法等列艦の下に先づ修職式を行 代型三須皮師はか關係官民、地元

が、対き、端でも 婦人 暦に即き続は、下りもの 対なとは、変に の配前を存在 がいしかがいつも腹壁となって、変にのですから、病になっても、なるではのですがら、病になっても、なるでは、変になっても、なるでは、変になっても、なるでは、変になっても、なるでは、なるでは、ないであると、は、 であると言とは、一家の一幅として、 くづしてしまさことが肝寒です。

薬 民 人 掃

## 1 (対の概数に中期する和機能) ・ 対え関連が重要で、大大学でと ・ 対象のはより、大大学でと ・ が終して来な事業は、解りにも有 をであります。現在では、解文 ・ 原状に響数面の行動りを対してなってと ・ 原状に響数面の行動りを対してなってと ・ 原状に響数面の行動りを対してなってと ・ ののでは、を ・ ののでは、 ・ ののでは、

## とり諸洲帝国永遠の基礎を作るべ

- 【龍井】公主強○○○除の渡邊中 「住井路技下土六十條名は見号を見 東嶺の状況を視察

## 曹校及び新上公曹校を祝芸・岡牧山成電學精課長。十月定学会 |金井開島省長 | 江口銀形膨長を投) 十三日元山町赴住投) 十三日元山町赴住場 | 新任京城列車區助

## 世されてう、突然と 総した機関のホルモンが次第に をでいなが、です、又も重複な かった が能の健康の保持に方め、無事 ・ 元本 がが 楽しさを 催つて のだいさと、まる他と かまると 大・本庭と、 かまのでない で、 ない かまりますから、中野温によ かまりますから、中野温によ かまりますから、中野温によ かまりまりませんであると ボ・本庭 でありますから、中野温によ かったい かまり で しょうかい かまり で ことは・ 水道になが終しさと ない かまり で ことは・ 水道になが終しさと ない かまり かい こと かい こと は・ 水道にない かい で しょうかい ことは・ 水道にない まり かい ことは・ 水道にない かい で しょうかい ことは・ 水道にない かい で しょうかい ことは・ 水道にない まり かい ことは・ 水道にない ことは・ 水道にない かい で しょうかい ことは・ 水道にない まり ことは・ 水道にない かい で しょうかい ことは・ 水道にない まり はい ことは・ 水道にない まり ことは・ 水道にない まり いい ことは・ 水道にない まり で ことは・ 水道にない まり にない ま お産のあとさき 康と美しさを保つには

中将退は各地の製造にあります。製食は三日分五世、十五日分二世、二十三日分世、二十二日分一世、四十日分五世、八十五日分十世です。

あります。

観視になります。

若さとを保つて行かれるとぶる

## 食器ご用心 新義州で多數の

鉛毒含有物を發見

暦手に歩き出し路傍で避んでみた

しも磔ぎ役してしまった

# 公讀む衛生ペ

# 家庭悲劇を起す

# 知らず識らずに

# は病氣の手當に充分注意せよ

## 健康の母體から健康の子は生れる 秋 婦人病の起る時

## **伯質が六十八名あることは聡道第一海界まで渦発く腹いる闘けた劉病九、その他十六となつてをり」と加へた競技館や十敗藩の餘典に** 一十三、トラホーム二十五、呼吸)ら附近の野猫型板兒童及び部番民間です。日本の日には色質プコア・夏季(を発行、道場生、道場曖昧家族) 午前十時から道場神祠の秋季大祭【成興】咸南原民道場では十三日 際統的な行単力と果敢な作戦に蘇「威翼」成南北部から威北に柳戦 秋季回野番加の威奥別館は十六日

## 【北青】即四上山路顺下马里的树 轢き殺す 牛車幼兒を お米より薪といはれる燃料がグン

材料拂底で鰻上りの情勢に

國境の家庭は怯ゆ

【新南州】全郎十二道のトップを】を命てく曹校の増散、現年延長に | なほ助長機闘たる[[5]現役も一年 | 境質素[[5]職者の原門等を執行、

平北第一段の構へ

青年の力で

質村に公會堂

**備荒倉庫も建つ** 

一般に高いのは王子豊武智鮮で基が

國境婦人の射撃

明が、思惑とも思するは、殷火戦しと置きのは別であると共に、一方山の時間には、いろ(ないとは明せません。 六れては、山の馬鹿の屋間であると共に、風がちよらな野野が野の場合なないとは明せません。 六れては、山の馬鹿の屋間であると共に、一方山の時間には、いろ(ないとは明せません。 六れては、山の馬鹿の屋間であると共に、一方山の時間には、いろ(ないとは明せません。 六れては、山の馬鹿の屋間であると共に、一方山の時間には、いろ(ないとは明せません。 六れては、山の馬鹿の屋間であると共に、一方山の時間には、いろ(ないとは明せません。

を設て重響がられる盟切れがベラ THEをMT した

意調進することになつた | に一都 | 校毎散計畫で進むことに |

常と入伸式)

のバス震武新浦間

等教育の普遍

ころあつたが同夜までの雰製成一ある

概を急ぎ既に八別頭の支援がみで完結しその代金は借入金による支

を調ぜおばなられではないかとみ 結局一無国内外は胴金造成の方法

九日興府へ

多数の色盲發見

蔽ひがたい體質の低下など・

敷設艦黑島

鐵道の現業員に

學級増加で收容力擴充

側跨者の中には色昌六十八、近原分九回の低下を見せてゐるが丁配 副三分四厘で昭和九年に比して一

れてみる

農民道場のお祭

今夜凱旋

一級の従来世として非常に登退さし仕を確認してゐる

平鐵に憂慮の數字

簡易校もドシ

∖建てる

て見事一面一般能概を完成し一向つて一

# 門にたいめ燃料用の端切れ敷掛 | 秋柴青が端切れるとことんまで

水遠の美しさを

つ秘訣は

べき、眼腑にして変しく、且つ健康を保つて行く方法は、何うしたら好いてせうか

開城の保勝會いよく、更生

ーいつも健康體であること――

なり、顔色もいきくくとして、100万円のであった。

る作用をなし、明一日と を開発が対か歌の経躍力を配め に関係が対か歌の経躍力を配め と計算が続けが歌の経躍力を配め と計算があり、新能性謝を形態に を関する。新能性謝を形態に を関する。一日と

元山府內營即五三金經濟官

**具生锈肉降飢、肉生豆飲酒** 

って、此の機能しい、特殊 林風が立つて か、婚婦とか聞くなつて行く家庭に

【開城】府総社所係でかれてが生

炎害地方に健逐した

る十月半期十一時から関校大開景。学校開校職に校會新築器成式は去

細した(周興は婦人の射線版

でなり、

山程あります。

て來るばかり

ころばぬ」

であります。

平素の心掛が第一 先の杖 【微興」咸南水興郡順屬公立曾通

開校と落成式

農事試驗場

春川邑外中頭里に移轉

は申達することになった。 「新中の態度の原産を自然能に関わって、直接に「美・豊から食は糖を細さ機能を促し際的管理に加めますが脱離的でもそのの製を置いて、一般に発生して使用に関わって、直接に「美・豊から食は糖を細さ機能を促し際的管理に加出をかけず四月年」した。なほった。

地場岸に築く

に異様を置え、

魚とは?

可認物便聲错三第

空魚肝油の登見

一粒肝油の護明

「秋から冬へかけ、どんな 保健剤が一ばん良いでせう?」 との質問に對し大多數の醫家は殆んで一樣

るには、ADが一ばん必要で、この榮養素が 秋冬の病氣は多くかぜ引きに始まります。か ぜ引かぬやう、 病気せぬやう 抵抗力を强め

> 體內に不足するだ。ロ 鼻、のど、気管支、肺

向寒期にかぜを引き易い人、腺病 商牙の丈夫

するとすぐそれに犯され易くなるからです。 質(肺門淋巴腺腫張)の兒童、視力・ 肺・氣管支・肋膜の弱い人は申すまでもない ことです などの粘膜表層が弱り風鳥菌や肺炎菌が附着

に「肝油をお服みなさい」と答へられるでせう 服み難い肝油が何十分の一の微量で足りる様になつたこと 服用者から極度に嫌はれた油劑が樂々と服めるやうになったこと。 柔らかい油塊に硬い糖衣を掛けた、内柔外硬の一粒肝油が發明され 在來肝油に比べ百倍前後も濃厚な聖魚肝油が發見されあの でない人、お産の前後なごに醫師諸氏が肝油 を奨められるのはかやうな理由からです。

年來病弱者及び小兒を苦しめた肝油の服用難を全く一掃 醫家にも病者にも大なる喜こびを與へて居ります。 厚です。それは幾十年の長きに亘り鱈その他を餌食として茣肝油も極めて微量ですがその含有ヴィタミン量は驚くほど濃 北洋の深海百零から三百零の海底に棲み、中には二百キロ前 大量のヴィタミンをその肝臓内に自然に蓄積せるからです。 後の巨魚もありますが肝臓は至つて少さくこれから得られる - 古 教子 東京田邊南店あて御申載大塚選挙す 最近のヴィタミン療法 東京四邊商店あて御印畝次第と題する新服子(ハリバ見本の 微昌 重で効 糖衣の小粒 意見で粒小い甘の大粒原は 今 すまりがたみ難ってん進らか方の 小 幼 大 日量 か四粒(小兒は二粒)で、この 標準用量に到達いたします。 兒 兒 十五グラム 肝油 四グラ 八グラ なら

一粒肝油ハリバは、大人一日僅 となつて居りますが 普通肝油は大人一日量二四グラ ム(小兒はその半量)(デニア 17. 17. 平位)

キリムでまてしになんこは 普 すでのもたせま服"を油肪にり

ij

N

なら

四

粒 粒 粒

大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 盤盤 田田田

五百粒

悪店にあり 悪店にあり

000

出邊元三郎出邊五兵衞 商商

店店

區間列車や臨時も用窓

來年の大改正

0)

前奏曲

島驍助教授 はよろめきながら出て來た

巨匠らの熱演し

母ちやん何處

迷児が多い

一祭り騒ぎに早くも迷児の設出

京城中學校で問題中の第十四回

し夫君の遺言メ

**帯判上村(球)三明、李大郎 00002000** 

川光20000002

鄉成村西內陶森中吉

京元、咸鏡線

備前焼を即寶

外用藥「クヰンホルモ」

龍本二二六六番へ

御希望の方は 一部方家族三人

女店員採用

効能で賣れる 島 即 代 有丁二道門大南府越京 178 日 日 井 新

合開始午後三時、審判丁相 1 (724——8 ) 1 高

本家セシンや伊藤長兵衛

九二七南電・三七九阪替振

さい。十五・六歳の少女敷名、十五・六歳の少女敷名

けふの天氣

接教學人與市 導指士博學機
脇宮

(治療) 藤壁 爲吉

中等野球戦 邸大

位田(称)富田、柳(叠)二氏素

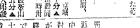
說明書巡呈

加加丁百

六 ◆千五百米秋期 ◆ 韓日雄(韓 ・ 北)四分一四砂〔大寶類記錄〕 ~ 全電開號(韓南)四分一四砂四 ◆ 3 重進行(全田) ◆ 本光流







壁の削暴曲とも見られ、特に京 例を通じて行はれるダイヤの大

**彫刻は次の通りで、明秋内** 

京城地方法院第四號法廷|夜の影に自衣の個人が現れヶお期| 々とつげられた| 虎を免し 刑務所を志願

法廷質話

斌

試合開始午遊一時、審村緊堵。

文30 (822-179) 26京

はその動機を供述して曰く「既る」でなければ、脱に、喰はれて仕郷よ。中も思はず哄笑

威力を増す、 酸塩品では十一月

時の理解に努めたもので、 正在新版し版各の洪水川

遂に龍中優勝



男性へ漏音

日本一づくめ 難しつう病院 警型小材 荣三

**窓山**31000000000

本部之代码 本語之代码 中位之部之码 中位显形之码 中位显形之码 中位显形之码 中位是形之码 中位是形之码 中位是形之码 中位是形之码 中位是形之码 中位是形之码 中位是形之码 中位是形之

(球) 沙崎 (是) 岸山

安小工李松宋宋说於久宮

93856247

野球各道對抗

※ 京日案内

東本 吉田維消丸 明鮮二里收設 京城地町二丁自 地場町(電本二十九七亩) 吉田松化汽代理店山本油化 東

**地球鉛筆** 

文 吧 人比甲與行對對網歷 高级两大門人口 原城市大門人口 人姓氏克姆斯

の北側を松茂る景勝の地五首條中 南北側を松茂る景勝の地五首條中

ハギレ
大阪市政
新小の開業者には思り御指導仕様
大阪市関
、村介合は
、大阪市関
、村介合は
、大阪市関
、村介合は
、大阪市関
、村介合は
、大阪市関
、村介合は
、大阪市関
、村介合は
、大阪市関
、村介合は

M G (ever desay)

言語をはは非醫院

日本一の信用 日本一の品質

今相談があるが断います。

